

# 新山協ニュース

会 長 藤井 信  
 新潟県山岳協会  
 長岡市学校町3-11-7  
 TEL 0258-32-4835

事務局 杉本 敏  
 長岡市大積町2-乙735甲  
 TEL 0258-47-0368

編集者 遠藤家之進正和  
 上越市本城5-4-102  
 TEL 0255-26-9986

## 中高年登山教室に参加して

新潟市

黒川 雅 順

無理のないペースを続ける  
 ことがいかに重要か、そして  
 天候がいかに山行を大きく左  
 右するかを、今回の中高年登  
 山教室（七月四～五日＝尾瀬・  
 至仏山）で痛感しました。

〈コースタイム〉鳩待峠

（休憩10分＋1時間45分）

オヤマ沢田代（休憩10分＋45分）小至仏山頂（45分）

至仏山頂（記念撮影など10分＋20分）木道途中（二度休憩35分＋1時間45分）山

の鼻（休憩25分＋1時間5分）鳩待峠（登り）

「頑張りなさいでいこう」とリーダー

の指示どおり、鳩待峠からの

緩登を急がずに進む。小雨が

上がり、時折青空がのぞくが、

ブナ林の道はぬかるむ。「小

幅で静かに」を反すうしなが

ら、ひたすら足元だけに集中。  
 前年の「信濃黒姫山」も夫

婦で参加させてもらったが、  
 自らの非力を忘れて、スター

ト時からハイペースの先頭グ  
 ループに入ったため、へばり

ぎみになった。今回は普段の

マイペースよりやや緩め。呼  
 吸が楽で汗は少なく、リュッ  
 クの重さも気にならない。  
 広葉樹林が残り、やや急登  
 で峰に。眺望が開け、左下に  
 「ならまた湖」が見え隠れす

る。先発の加藤氏が付けた高

山植物の黄色いテープが増え、

グループの口も軽くなる。ヒ

オウギアヤメ、ニッコウキス

ゲ、ハリブキ、イワイチョウ、

ホソバヒナウスユキソウ、ツ

マトリソウ、タテヤマリンド

ウ、オゼソウ…。

湿原を過ぎて、岩場に変わ

り、あえぎだす人も。足元の

岩が滑る。これが蛇紋岩か。

両手も使う難所にグループの

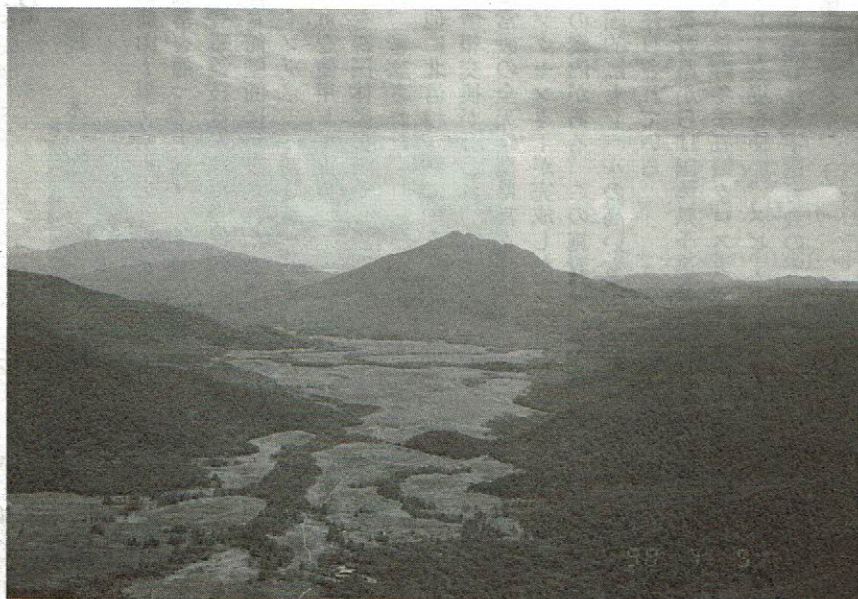
列が長く伸びる。  
 小至仏への登りから渋滞ぎ

み。下山者とのすれ違いもあ  
 り、ペースは落ちる。頂上を

越えたと至仏山（？）が目前  
 に。左側から涼風が吹き上が

り始めて三時間、グループに  
 疲労感が漂い、黄色いテープ  
 にも声が出なくなる。もう一  
 つ「影」を越えて山頂に。  
 至仏山頂へ先着三十～四十

境の山と燧ヶ岳など雄大な展  
 望をわずかでも楽しむことが  
 できず、心残り大。  
 下山二十分ほど下った木  
 道でようやく食事。正面には  
 尾瀬ヶ原を従えた燧ヶ岳。  
 木道が切れると、ぬれた蛇  
 紋岩の難路が待っていた。靴



至仏山より尾瀬が原と燧ヶ岳



底を平に置いて滑る。足場を探し、そろっと下りる。「一時たりとも気が抜けない」と雑誌にあったが、こんなに長く続くとは。「もう、いや。早く、平らな道を歩きたい」と嘆きも聞こえてくる。雨降りだったら、下られなかっただろう。うんざりしながらも「いい経験だ」という気持ちも芽生え、苦楽半ばで下られたのはひとえに好天だったためかもしれない。

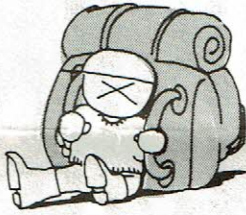
尾瀬ヶ原に下り、山の鼻で一息入れ、鳩待峠へ。間もなく一人がバテて、ペースダウン。後続グループにも抜かれ「もつと速く」と注文も出るが、リュックを引き取ったサブリダーは「班は家族です」とペースを上げない。この間、休憩ない。結局は予定タイムより短時間で着いた。

行程八時間、ゆっくりペースを保ち続けたため、健脚者には不満もあつただろうが、脱落者もなく、疲労少なし。

〈宿題〉まず歩き方。「脚を高く上げず足裏全体を地に着け小幅でゆっくり」をなるべく心掛けてきたが、なかなか身に付かない。「十キロ以上の荷を背負い、慣れた山で積

み重ねを」座学で教わった。地図と磁石の使い方も含め、少しずつ実践していきたい。

〈教室〉力量がばらばらな五人を預かったリーダー、サブリダーのご苦労は大変だったろうと感謝しています。八年間も「教室」を開催できた陰には、遭難防止を願った役員の方々の使命感とご努力があつたため、頭が下がります。百五十人規模の一泊二日は難問が多いでしょう。来年は日帰りで、という話も聞いています。素人で未組織の私たちがベテランから「実践」を学べるのはこの教室だけです。事業継続をお願いする次第です。



### 北信越5県会議報告

杉本 敏

期日 平成10年5月30日  
 会場 糸魚川市 民宿「彦左エ門」  
 出席者 石川3名 富山5名  
 長野5名 福井5名 新潟12名  
 糸魚川市・糸魚川市山岳連盟8名

御前山(梨ノ木)上野などの集落を通って実施。  
 登攀競技は糸魚川市民総合体育館壁面に新設されたクライミングポルト幅3m、高さ12mを使用して実施。  
 等を森国体委員長から説明され、審議された。

他に北信越5県に拘る案件や情報交換が行われ、福井県に常設の全天候型県営クライミングセンターが完成したことの案内がある。この施設は全国的にもレベルの高いもので注目されている。

長野県からは国体県予選会を、長野冬季五輪クロスカントリー会場を使い、スピードを重視した選手選考会の実施報告がある。

百瀬長野県山岳協会会長より国民スポーツ登山振興基金への北信越5県分70万円の今後の対応について提案があり、各県の確認がある。

北信越地区を代表して、藤井信協会長が今年から日山協の理事として活躍されること紹介もある。

2日目は各会場を視察し、会場の安全性、選手の負担の度合いなどが真剣に討議された。お昼解散となる。

今回の大会は地元糸魚川市役所の絶大なる協力により、順調に進んでおります。また、糸魚川市山岳連盟には県予選会に引き続き全面的な協力体制を敷いていただき、協会員としましては感謝の念で一杯であります。昨年からコー

ス整備に引き続き大会直前の草刈計画を予定していただき、これらを考え合わせどんなことをしても今大会を成功裡に進めなければなりません。役務分担を依頼された方の一層なる努力と、役務の無い方々も地元開催の北信越国体への声援をお願いして報告とします。





行事案内

●平成10年度中高年安全登山指導者講習会

中高年の体力等に応じた登山の知識や技能について習得するとともに研究協議を行い、中高年登山指導者の養成と安全な登山の普及を図ることを趣旨で講習会が開催されます。

○期日 平成10年9月9日(水)～11日(金)

○開催地 静岡県 静岡県立富士山麓山の村

○講習内容

(1)講義 ア中高年の健康・体力と登山

(2)実技 ア歩行技術 イ生活技術 ウ危急時対策

(3)研究協議 中高年登山者に関する諸問題

●集団登山指導者研修会

北アルプス立山連峰の大自然を感得するとともに、集団登山の企画・運営に必要な基礎知識・技能やマナーを身につけ、指導者としての資質を高めることを趣旨として研修

会が開催されます。

○期日 平成10年8月19日(水)～22日(土)

○場所 国立立山少年自然の家及び立山連峰

○募集対象 小・中・高等学校 校等教職員他

○研修内容

(1)講義 ア集団登山の企画と運営

イ危急時対策 ウ登山における救急処置

エ立山の自然

(2)自然観察実習

『トピックス』

●カメラ千台(目標)展・写真機からカメラまで・ガラクタから幻・名機まで

「千台を集めようとしたんだが、まだ六五台ちよっとだね。」と平田氏が語って協力

要請のあった「カメラ千台展」

が六五〇台を集め、岩船関川村のせきかわ歴史とみちの館で展示会が開催されています。

平田氏の山仲間からの出品もあり、展示スペースも無い様子とのことで一見の価値があるとのこと。

杖差岳・光兔山・朴坂山方面に出かけた際はぜひ寄って観てください。  
八月二日まで開催されています。

お願い

●平成10年度分担当金の早期納入を  
協会運営を円滑に実施するためにお願いいたします。

銀行口座  
第四銀行長岡市役所前支店  
普通預金 一一七九四九二  
名義 新潟県山岳協会  
郵便振替 新潟県山岳協会  
口座番号 〇〇六五〇一  
八一二二〇四〇

●賛助会の入会と協力を

県山協行事等を側面から協力することで募集を行っていただきますので御協力を!!

●自然公園指導員活動報告書の提出を

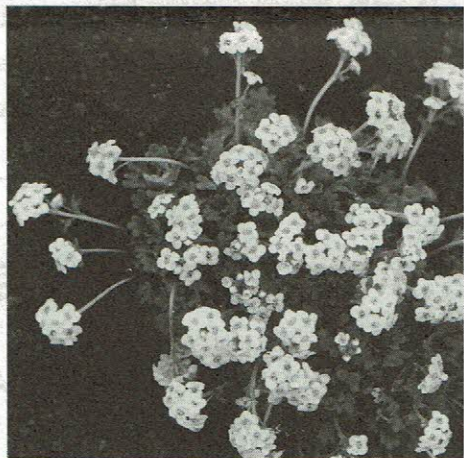
環境庁自然公園指導者の方は、平成9年7月1日～10年6月30日までの活動状況を、7月30日迄に新潟県自然保護課に提出してください。

カムチャッカの高山植物 ⑬

むささび会 加藤 明文

?の花 (アブラナ科)

分布：不明 (日本には無い)



まっ黒な火山礫の中に白い小花をつけた植物、良く見ると株になってそこからタコの足のようにつぼみを出している。今回の県山協登山隊の全員が話題にした花である。

京都のある大学登山隊の報告書には「まったく奇妙な植物」として報告されている。私は四枚の花弁その形から日本で一番似ている植物はタカネグンバイだと思い、それを科目にしたが名前にはわからない。

ちなみにグンバイは日本固有種で利尻山や夕張岳など特定の山岳と礼文島など特定の海岸近くに生育するが、エリモ岬に咲いていたのにはおどろいた。

花の色：白



「飯豊道」出版記念祝賀会から

飯豊の山々に引かれ、山仲間と共に半世紀余り、飯豊の山々とその風物をこよなく愛し続けて五十年。それらを書きとめていたものを出版した五十嵐氏を迎えて祝賀会が、去る六月四日(日)新潟ワシントンホテルにおいて百三十余名の出席を得て、盛大に開催された。日本山岳会越後支部から

室賀輝男氏、新潟県山岳協会から平田大六氏からそれぞれ祝辞が述べられたが、著書の内容、著者の感性に加え、奥様の内助の功により完成できたものと述べられていました。特に平田氏からは、書けない裏話も披露され、いかに我々が山登りという道楽に付き合わされている

家族の協力の大切さを新たに感じてさせられました。また、平田氏のかの話術での話しですので、会場もなごやかな雰囲気となり、大いに盛り上がり、新たに五十嵐氏の温厚の人柄に触れることとなりました。現在、なかなか盛大な焚火を起しての山行はできなくなっていますが、飯豊山碑の山行にぜひ一読をお進めします。

の紀行とエッセイ出版記



平成10年度8月専門委員会行事予定

| 日 時        | 行 事 名                 | 会 場    | 担 当    |
|------------|-----------------------|--------|--------|
| 10. 8      | 韓国晶元山岳会、中国青海省登山協会表敬訪問 | 何れかを訪問 | 片桐一夫   |
| 10. 8. 2~6 | 高校総体登山大会              | 高知     | 高体連登山部 |
| 10. 8. 4~6 | 第40回自然公園大会            | 富山県立山  | 自然保護   |

日山協・文部省登山研修所等8月行事予定

| 日 時            | 行 事 名            | 会 場   | 担 当   |
|----------------|------------------|-------|-------|
| 10. 7. 30~8. 3 | 岩登り講習会           | 剣岳    | 登山研修所 |
| 10. 8. 4~6     | 第40回自然公園大会       | 富山 立山 | 日山協   |
| 10. 8. 8~12    | 高枝・高専登山指導者夏山研修会  | 雑穀谷   | 登山研修所 |
| 10. 8. 19~22   | 集団登山指導者夏山研修会     | 立山周辺  | 登山研修所 |
| 10. 8. 25~31   | 大学山岳部リーダー研修会(夏山) | 剣岳    | 登山研修所 |

登山用品専門店

— 信頼できるパートナー —

大新スポーツ

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736

登山・アウトドアの専門店

ICI 石井スポーツ  
新潟駅前店

新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025)243-6330(代)